オーストラリア・ビクトリア州におけるデジタル予算透明化への取組事例

この事例のポイント

- 様々なステークホルダーにとって分かりやすく、詳細に予算データを提示する「ITダッシュボード」の内容
- 州政府がICTプロジェクトの内容と支出の透明性を高めるための「ITダッシュボード」の効果と課題

この事例を調査した理由

- 東京都においても「TOKYO予算見える化ボード」として年次予算をダッシュボードにて公開し、透明性を確保する施策を実施している。
- 一方、ヴィクトリア州の詳細な事業内容やステータス、各区分での表示などから、今後の予算公開に関するヒントが得られうる。また、**ダッシュボードを活かした施策**など今後の展開についても示唆を期待できるため、ビクトリア州のITダッシュボード担当者にヒアリングを実施。

地域の概要

- 州都はメルボルンであり、面積は小さいもののオーストラリア総人口の約4分の1を占め、人口密度が比較的高い。

ビクトリア州	オーストラリア南部に位置する州
人口	650万人（Australian Bureau of Statistics 2021 Census）
面積	約23万平方キロメートル
位置	

オーストラリアのヴィクトリア州政府は、**デジタルに関連するプロジェクトの内容や予算**などを専用サイト「ICT ダッシュボード」を通して**一般公開することで行政DXの透明性の向上**に取り組んでいる。

ICT ダッシュボードが生まれた背景

2015年、ビクトリア州監査総監室（VAGO）が「ITダッシュボード： ICTプロジェクトとイニシアチブのステータスレビュー報告書」を発表し、**IT対応プロジェクトに関する関連プロジェクト状況に**ついて、**一般向けの報告メカニズムを確立するよう勧告**

総額予算100万ドル以上のICTプロジェクトのステータスを分野・規模等に応じて**視覚的に確認できる「ITダッシュボード」を発表**

ITダッシュボード設立の目的

- ビクトリア州の公共部門における**ITプロジェクトの実施と支出の透明性**を高めること
- 2021に策定されたビクトリア州の「The Digital Strategy 2021-2026」の目標である**公正でアクセスしやすい公共サービス**に資すること

ICTダッシュボードの役割

1. ICT支出およびプロジェクト状況の管理における政府の透明性の向上
2. コラボレーションと共有サービスの機会の提供
3. 将来の情報管理と技術に対するより効果的なアプローチのための明確な監視の実施

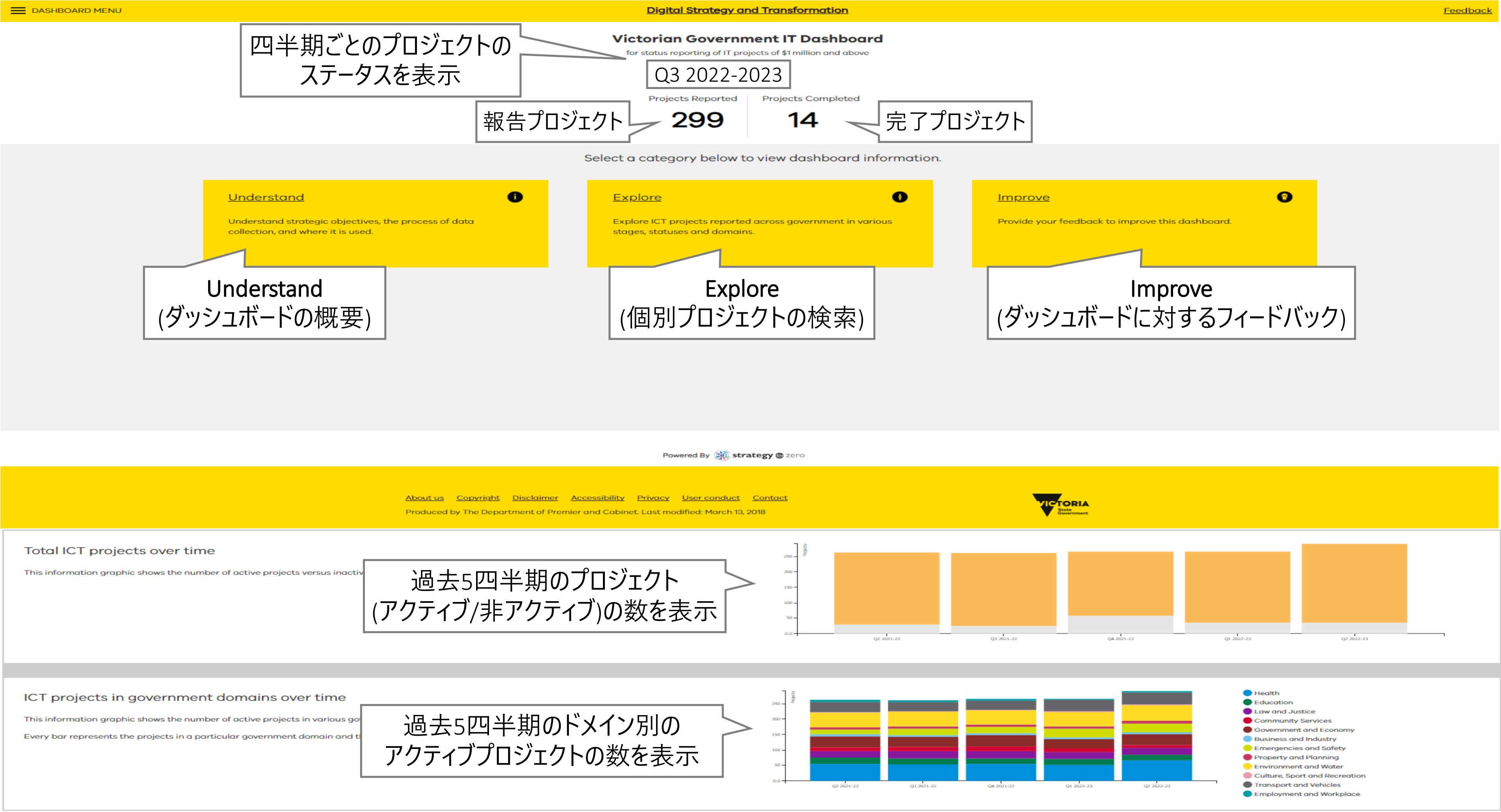
ポイント

ICTプロジェクトが政府によって資金提供された後、**その継続的な状況や提供について透明性を提供するための貴重なツール**である。
ITダッシュボードで提供される情報が、一般市民、産業界、すべての政府省庁など**様々なステークホルダーにとってアクセスしやすいものであり、有益な情報が提供されることが重要**であった。

\- ビクトリア州　Digital Victoria
IT Reporting and Governance Program 担当者

ダッシュボードは、「Understand」「Explore」「Improve」の3つのセクションで構成されており、メインページには四半期ごとのプロジェクトの進捗状況が示される

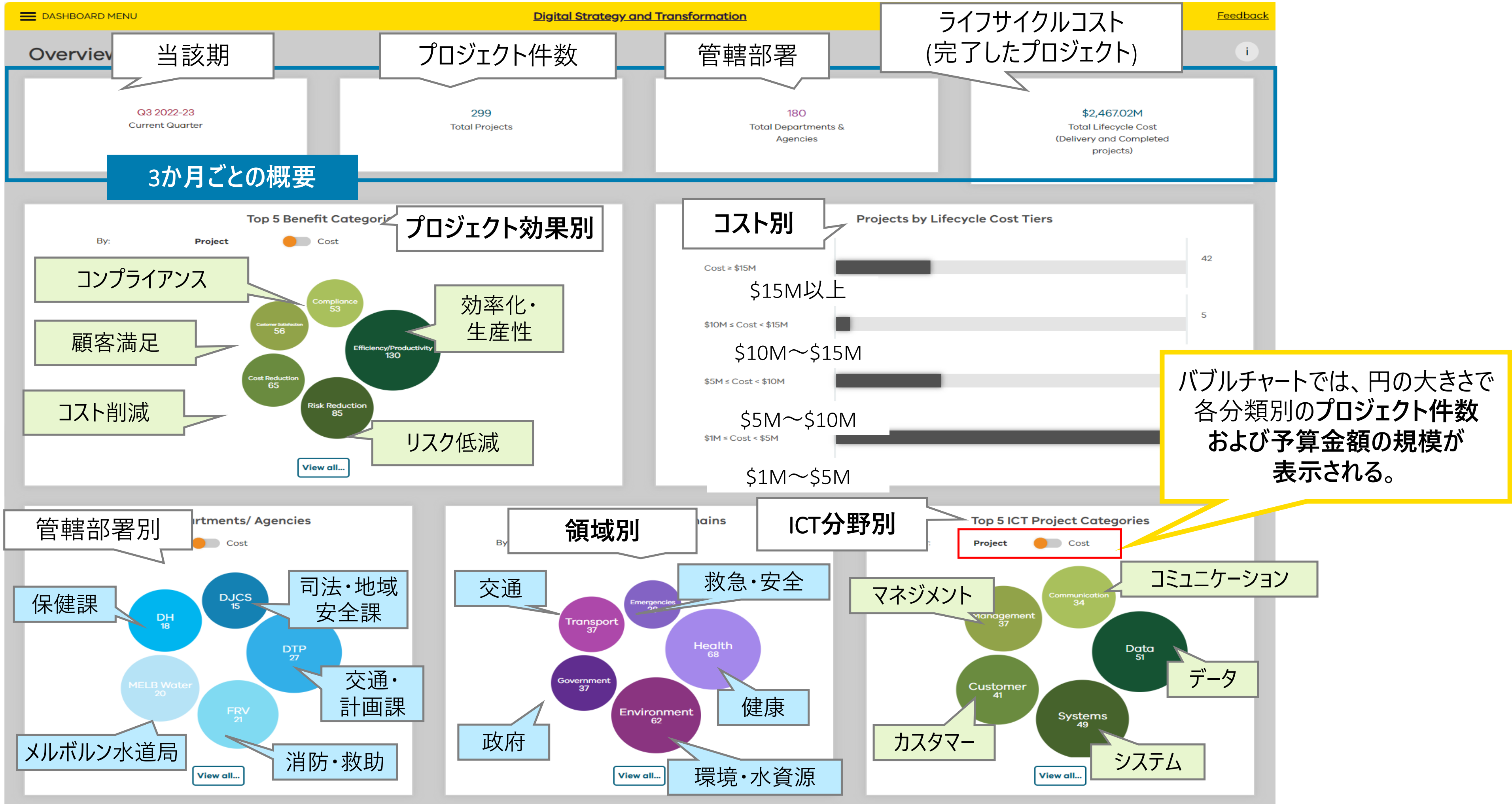
ビクトリア州政府のICTダッシュボードの外観 (メインページ)



出所：Dashboard of government IT projectsホームページ（https://itdashboard.digital.vic.gov.au/#!/）

Exploreのページでは、**プロジェクトによってもたらされる効果**、コスト、管轄部署、ドメイン、ICT分野などの観点から**プロジェクトの外観を把握することができる。**

ビクトリア州政府のITダッシュボードの外観(Exploreページ)

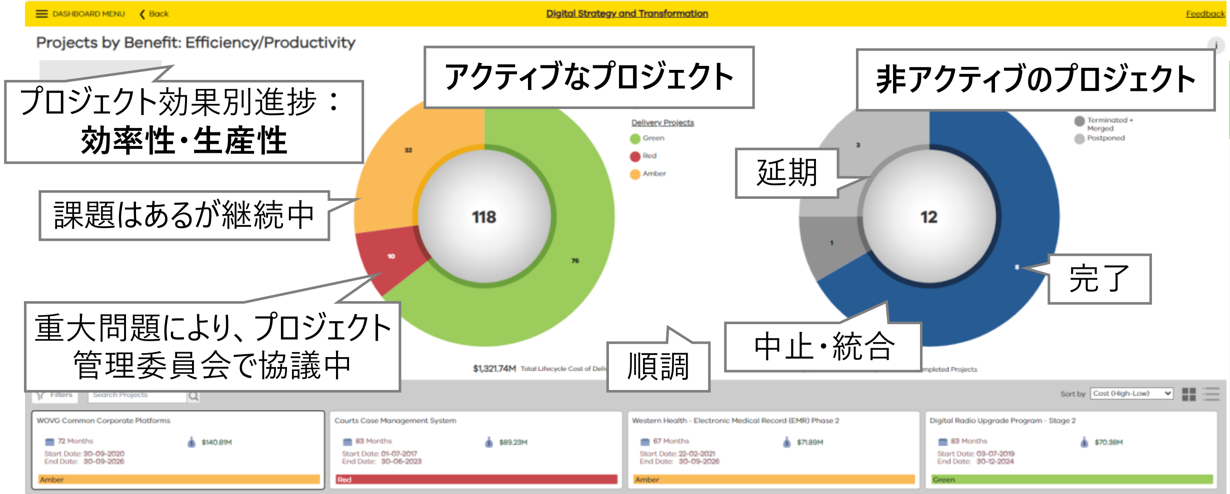


出所：Dashboard of government IT projectsホームページ（https://itdashboard.digital.vic.gov.au/#!/）

ダッシュボードでは、**合計9つの「プロジェクト効果」のカテゴリーが設けられ、各プロジェクトの目的が明確に提示されている。**さらに、**プロジェクトの効果別などより詳細な切り口で予算データの閲覧が可能。**

プロジェクト効果のカテゴリー別の各プロジェクト進捗状況

財務的効果 (3要素)			非財務的効果 (9要素)								
コスト回避	コスト削減	収益増加	コンプライアンス	顧客満足	品質向上	効率性/生産性	レピュテーション	リスク低減	職員満足	環境改善	社会改善



プロジェクト効果別の進捗状況ページの概要

- 効率性/生産性の効果のカテゴリーでは、行政サービスへのプラットフォーム導入等、現在130件のプロジェクトが掲載され、うち118件が継続中。
- **プロジェクトは、1つ以上のプロジェクト効果が得られることが要件**となっている。

ポイント

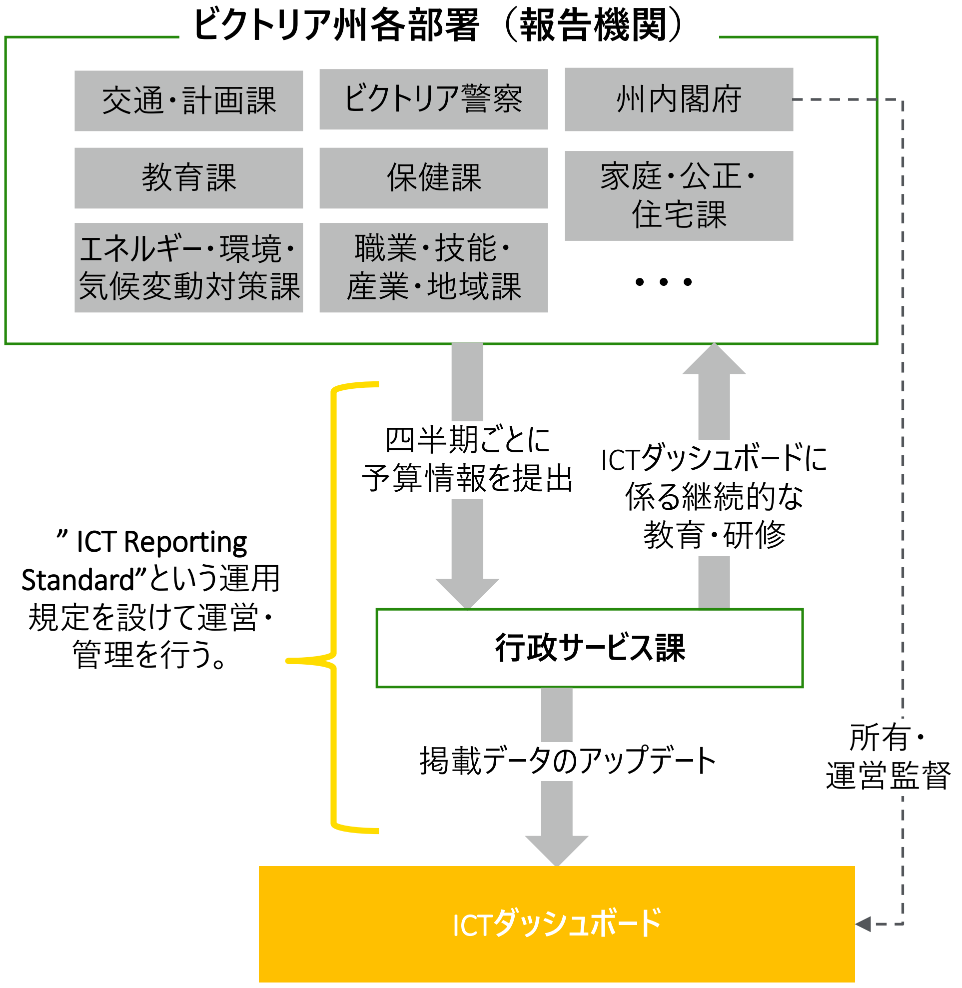
ITダッシュボードの導入により、各省庁のデジタル化の取組が把握できるようになり、プロジェクトの進捗状況やリソースの割り当てに関する**部門間のデータ共有、共同プロジェクト・コラボレーションの促進、能力や技術設計を確実に共有する**ための**再利用機会の発見**など、さまざまな状況においてコラボレーションやシェアード・サービスの機会が促進され、**最終的には市民へのサービス提供の効率化・効果化につながった。**

- ビクトリア州　Digital Victoria
IT Reporting and Governance Program 担当者

*1：Whole of Victorian Government　出所：Dashboard of government IT projectsホームページ（https://itdashboard.digital.vic.gov.au/#!/）

四半期ごとに各報告機関が直近の予算データを提出し、更新されている。また、州の監査機関によって、ICTダッシュボードの効果と運用の検証が実施されており、複数の問題点が特定されている。

ICTダッシュボードの運用体制



ICTダッシュボードの効果検証と今後の課題

2018年にビクトリア州監査総監（Victorian Auditor-General）によって、ICTダッシュボードの効果検証が実施され、一部の報告担当機関によるプロジェクトについて詳細なレビューを行った。

■ レビューによって判明した問題点

- レビューを実施したプロジェクトにおいて、多くのデータエラーが検出された。
- 審査した機関によって報告されなかったいくつかのプロジェクトを検出した。
- ICTダッシュボードに報告された全プロジェクトのほぼ3分の1が、ICTダッシュボードの公開時期 よりも遅れて公開されていることを確認した。

ポイント

各報告機関において、ダッシュボード掲載義務のある100万ドル以上のプロジェクトを断続的に把握できていない点が課題。各機関で異なるシステムから抽出したリストを**職員が手作業でチェックするなど非効率かつ煩雑な工程があり、**記録データ管理の改善が検討された。

出所：Dashboard of government IT projectsホームページ（https://itdashboard.digital.vic.gov.au/#!/）

ビクトリア州政府では各分野で多数の予算・投資状況を示すダッシュボードが設けられているが、**現段階で統一化の予定はなく、**ITダッシュボードは**ICTプロジェクトに特化するものとして改善がなされる。**

ビクトリア州政府のITダッシュボードの改善

Digital Strategy and Transformation

Please provide us with your valuable feedback

Which of the following best describes you? *
- General Public
- Supplier to Government
- Government Employee

① 回答者の属性【必須項目】
(「一般」「サプライヤー」「政府職員」から選択)

What prompted you to visit the ICT dashboard? *
- Just being curious
- I actively try to understand what the Governme

② ダッシュボードを閲覧するきっかけ【必須項目】
(「興味があったから」「政府の取組を積極的に理解したいから」から選択)

Does the dashboard improve your awareness of Vic
- Positive
- Neutral
- Negative

③ ダッシュボードが州政府のICTプロジェクトへの理解を向上させたか【必須項目】
(「ポジティブ」「どちらでもない」「ネガティブ」から選択)

Please rate your experience using the dashboard?
- Positive
- Neutral
- Negative

④ ダッシュボードの使いやすさの評価【必須項目】
(「ポジティブ」「どちらでもない」「ネガティブ」から選択)

Enter your comments (optional)

Enter your comments here

⑤自由コメント【任意項目】

Can you suggest any ICT projects that would bene

Enter your ideas here

⑥ ビクトリア州及びビクトリア市民への有益なICTプロジェクトの提案【任意項目】
(アイデアを自由に記入)

Submit

ポイント

ITダッシュボード上に「Improve」というページが設けられており、ユーザーが**ITダッシュボードを改善するためのフィードバックを提供できるセクションが設けられている。**

出所：Dashboard of government IT projectsホームページ（https://itdashboard.digital.vic.gov.au/#!/）

ビクトリア州のITダッシュボードによるデジタル予算の透明化の取組から、**予算データの提示方法の工夫**と**ダッシュボード運用方法の規定の必要性**が示唆される。

ヒアリングから得られた東京都への示唆

① 様々なステークホルダーにとって有益な切り口で予算データが閲覧できるようにすること

- ビクトリア州のITダッシュボードは、**様々なICT関連プロジェクトの予算データ**をプロジェクト効果や管轄部署、対象分野や進捗状況などの**複数の切り口から把握することができる点が特徴的**である。

- 一般市民、産業界、すべての政府省庁など様々なステークホルダーにとってアクセスされるものとして、**どのようなデータの切り口や提示方法が有益かを検討することが重要**である。

② ダッシュボードの運用方法や更新プロセス・頻度なども明示し透明性を高めること

- ビクトリア州のITダッシュボードは、" ICT Reporting Standard"という一般公開されている規定の下、運用されている。規定では、予算データの報告プロセスや頻度が明示されており、**より最新のデータが公開される仕組みが構築されている。**

- ダッシュボードの運営方法や更新プロセス・頻度などを規定し遵守すること、さらに外部機関にレビューや監査を受け客観的に問題点を特定することで、**透明性の向上および行政への信頼**につながる。